

新型コロナウイルス感染症対策について



帰りの会



- 毎朝、家庭で検温をし、健康観察シートに記入してください
- 児童生徒に、いつもより熱っぽい、強いだるさや息苦しさ、あるいは風邪のような症状がある場合、また家族の方にも同様の症状がある場合は、登校を控え、自宅で安静に過ごしてください。

- 乗車時にはマスク等の着用をお願いします。
- 乗車時に、添乗員が、児童生徒の手指をアルコールで消毒します。
- バスは適宜、換気を行います。

- 登校後、各学部の下足室入り口にて、手指をアルコールで消毒します。
- 健康観察シートに朝の体温の記入がない場合は、ホームルーム教室に入る前に検温をします。

- 教員はマスク等を着用し、児童生徒と必要以上の身体接触は行わないようにします。
- 教室環境について
 - ・換気を徹底します（各部屋最低1か所は常時窓を開けておきます）。
 - ・机と机、椅子と椅子の距離を空けています。
- 手洗いを徹底します（普段の手洗いのほか、各活動後にも行います）。

- 帰りの会の前に児童生徒全員の検温をし、健康観察シートに記入します。
- 下校前、教室にて、手指をアルコールで消毒を行います。

- 放課後、教員による消毒作業を行います。

■ 発熱時の対応



発熱が疑わしい場合は別室で検温を行います。



体温が37.5℃以上あった際は、保護者の方に連絡をしますので、速やかにお迎えをお願いします。確実に連絡がとれるようにご協力ください。

児童生徒は、別室で待機します。

※デイサービスへの引き渡しはできません。